

暮らしの?

kurashi no hatena

ハテナ

結婚を機に住居購入を検討したTさん夫妻。新築のマンションや一戸建てを数多く見学したが、内装は画一的で、なかなか納得いくものに出会えなかつた。

そんな中、Tさんがリノベーション物件に興味を持ち、夫婦で見学会に何

度か足を運ぶうちに「嫁さんの方が前 のめりになりまして」。中古物件をリ ノベーションすることを決めた。

そして出会ったのが、千里ニュータ ウンの一画にあるマンション。昭和40 年代の終わり、大阪万博のいざわいを 残した街に建てられた団地で、共有ス

当時の雰囲気も残して

度か足を運ぶうちに「嫁さんの方が前 のめりになりました」。中古物件をリ ノベーションすることを決めた。

そして出会ったのが、千里ニュータ ウンの一画にあるマンション。昭和40 年代の終わり、大阪万博のいざわいを 残した街に建てられた団地で、共有ス

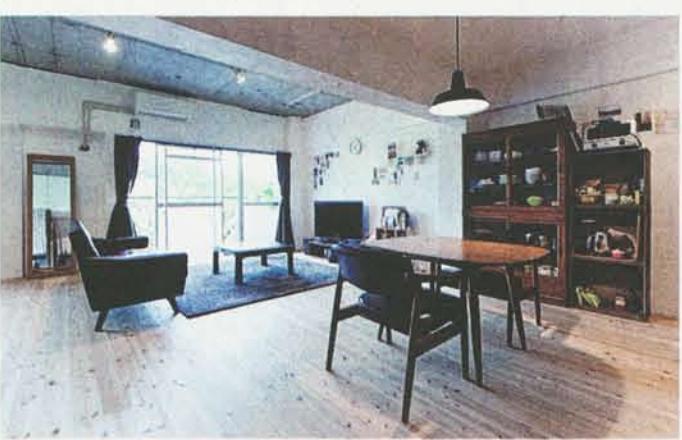
度か足を運ぶうちに「嫁さんの方が前 のめりになりました」。中古物件をリ ノベーションすることを決めた。

そして出会ったのが、千里ニュータ ウンの一画にあるマンション。昭和40 年代の終わり、大阪万博のいざわいを 残した街に建てられた団地で、共有ス

ベースにはモザイクタイルが貼られ、 広々とした庭には木々が茂っている。 広く取るために隣接する部屋との壁を 取り除き、さらに天井板も外して開放

リノベーションの際にはリビングを 広く取るために隣接する部屋との壁を 取り除き、さらに天井板も外して開放

大阪府吹田市
築43年



壁を取り払いリビングを広げて、こだわりの無垢材のフローリングを施した

調に仕上げた。

一方、団地が建てられた当時の雰 気を残す艶やかな合板が貼られた壁 や、凝った意匠の引き戸、梅の絵の描 かれたレトロなたたずまいのふすまなどは、手をつけずそのままに。「今まで住んでいた方が大切にしてきたもの、この家の歴史のようなものも残しあつたかった」とTさんは話す。

入居して4年たつが、今も床の拭き 掃除をすると木の香りを感じる。「さ さいなことが幸せを感じます。日常の小さな積み重ねがいとおしいと思 わせてくれる家です」

昭和47年築。施工面積は約71平方メートル。物件購入金額1,860万円、リノベーション費用680万円。